

広報もおか



青年式～20歳の集い～ (P10 関連記事)

特集

真岡から世界の舞台へ！サッカーW杯で活躍した上野優作さん
真岡工業団地管理協会設立50周年「真岡工業団地のあゆみ」
確定申告を忘れずに

広報もおか 813号/令和5年2月1日発行/発行人 真岡市長 石坂真一/編集 秘書広報課広報係 〒321-4395 栃木県真岡市荒町 5191 / TEL 0285-83-8100 / FAX 0285-83-5896 / HP <https://www.city.moka.lg.jp/>

No.143

わが家の天使たち



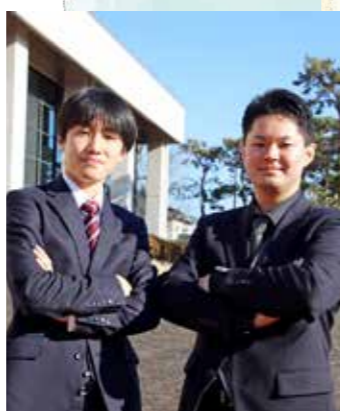
久下田の
すぎやま まれな
杉山 稀菜
ちゃん(1)

活発でおてんば娘の稀ちゃん！何事も恐れず挑戦する姿は成長の証！これからもいろんなことに挑戦してパパとママに素敵な笑顔を見せてね。(父 雄太・母 美紅より)

笑顔 をさがして

380人目の笑顔さん

あ く つ せ い い ち ろ う
阿久津 成一郎 さん(左)
さ く ら い た け ひ こ
櫻井 竹彦 さん(右)



私たちは中学校入学時から今日に至るまで、切磋琢磨してきました。2人で青年式実行委員として無事に式典を迎えられたことに感謝しています。今まで支えてくれた全ての人たちへ感謝し、立派な大人になれるよう、これからも励んでいきたいと思ひます。

今も未来も大切に Vol.11 MOKAのSDGs

SDGsの17のゴールは、私たちの生活と密接に関係しています。SDGsをより身近に感じてもらえるよう、それぞれのゴールについて紹介します。

ゴール 13 気候変動に具体的な政策を

13 気候変動に具体的な対策を
気候変動の原因は、私たちの便利な暮らしや経済活動の中で排出される温室効果ガス(主に二酸化炭素)による「地球温暖化」です。これにより、集中豪雨や大型台風、干ばつ、海面上昇等の自然災害が起こっています。地球温暖化を防ぐためには、二酸化炭素を出さない生活に変えていくことが大切です。

私たちにできること
無駄な電気を使わない

ゴール 14 海の豊かさを守ろう

14 海の豊かさを守ろう
地球の7割を占める海は、あらゆる命の源であり、天然資源や観光資源など多くの恵みをもたらしています。一方で、ゴミや排水等による汚染が進み、特に自然に分解されないプラスチックごみは年々増え続け、生態系に悪影響を及ぼしています。また、過剰な漁獲による水産資源の減少も深刻な問題です。

私たちにできること
詰め替え商品を購入
マイバック・ボトルの利用

ゴール 15 陸の豊かさを守ろう

15 陸の豊かさを守ろう
山や森林は、きれいな空気と水の供給源となり、私たちの暮らしを支えています。しかし、生活が便利になるにつれ、多くの自然が破壊され、年間520万haの森林が消失し、さまざまな生物が絶滅の危機にあります。豊かな自然とともに暮らすために、森を守り、再生していくことが必要です。

私たちにできること
環境に配慮した製品を選ぶ

身近なSDGs

「もおかエコの会」

もおかエコの会は、市内の小・中学校や企業、イベント会場に出向き、環境講座や環境保護活動、清掃活動、啓発活動などを行う環境団体です。今年度は、スボゴミ栃木真岡大会(ごみ拾い)に参加し、きれいな環境で国体のお客さまを迎えるお手伝いをしました。また、小学校では、気候変動やエネルギー問題、ゴミ問題などをテーマに、ゲームや実験、クイズを交えた出前講座を実施しました。子どもたちが興味津々となり、熱心に取り組む姿勢に喜びとやりがいを感じています。これらの活動を通じて、一人一人がSDGsのゴールを自分事として捉え、行動を起こすきっかけになれば幸いです。



出前講座での実験

◆3月号は、ゴール16「平和と公平をすべての人に」17「パートナーシップで目標を達成しよう」について紹介します。
☎ 総合政策課総合政策係 Tel.83-8102 FAX.83-5896

真岡から世界の舞台へ!



真岡市出身で、サッカーワールドカップ2022カタール大会(以下、W杯)終了までの2年間、日本代表チームのコーチを務めた上野優作さんが1月4日(水)、石坂市長を表敬訪問した際、インタビューに応じてくれました。

森保ジャパンのベスト16に貢献

— W杯期間中、日本中が熱狂していましたが、現地カタールに声援は届いていましたか?

【上野氏】 テレビを見る時間などはありませんでしたが、「ユニホームが完売した」「渋谷の交差点が大変なことになっている」などの情報は入ってきました。帰国してから取材を受けたり、多くの方からねぎらいの言葉をいただいたりして、改めてW杯のすごさを実感した部分もあります。

— 大会を振り返ってみての感想は?

目標だったベスト8に進めず、残念で悔しい気持ちが強いです。一方で、日本の選手が世界を相手に十分戦えることを伝えられたと思います。

— 強豪のドイツ、スペインを破る快進撃でしたが、勝てた要因は?

しっかりとゲームプランを立てて、チーム一丸となってそれを実行できたことですね。森保監督の指示通り、前半リードされるのも想定内で、後半にチャンスを狙うプランが功を奏しました。スペイン戦も勝つしかない状況でしたが、「普段通りプレーすれば勝てる」と全員の意思統一ができていました。また、試合に出られない選手が、精力的にレギュラー組の練習相手を努めたり、若手選手の相談に乗ったり、チームの雰囲気も良かったですね。

— W杯におけるコーチとしての役割と、大会中で印象に残ったシーンを教えてください。

コーチングスタッフは監督を含め10人体制でしたが、自分の主な役割は攻撃を担当する横内コーチのサポートでした。それから攻撃面のセットプレーです。クロアチア戦でコーナーキックから前田大然選手が決めた先制点

は、練習の成果が出たゴールシーンだったと思います。

FC岐阜・上野新監督に注目!

— 今年はJ3のFC岐阜の監督に就任されますが、どんなチームにしたいですか?

監督としては初挑戦となります。代表チームで学んだことなど、これまでの経験を生かしながら、一体感を持って戦えるチームを作りたいと思います。まずは、今シーズンで結果を出して、J2に昇格することが目標です。

— 現役時代、昇格請負人として活躍した上野さんへの期待は大きいと思います。

J2に昇格すれば、栃木SCとの対戦があり、栃木県でも試合ができますので、ぜひ実現したいですね。

— 私たちも楽しみにしています。最後に、真岡市民の皆さんへ一言お願いします。

真岡は自分がサッカーを始めて、さまざまな人にお世話になり、今ある自分の基礎を育ててもらった街です。昨年、「真岡市アンバサダー」にも就任させていただいたところですので、真岡市の代表であることを忘れずに、また、機会があれば地元に戻って、何らかの形で恩返ししたいと考えています。

— 本日はありがとうございました。

ありがとうございました。これからも応援よろしくお願いたします。



いただいたサイン入りグッズは本庁舎1階ロビーに展示中



現役時代の上野選手(県グリーンスタジアム、2008年)



スポーツ交流館で行われたサッカー教室(2008年)



本年1月2日、OBとして真岡高校サッカー部の蹴り初めに参加(前列中央左が上野さん)

上野優作さんのサッカー経歴

- 昭和56(1981)年 真岡西小2年 サッカーを始める
- 昭和61(1986)年 亀山小(1期生)卒業、真岡中学校へ
ポジションはフォワード(FW)
- 平成3(1991)年 真岡高校サッカー部主将として
全国高校サッカー選手権に出場
- 平成7(1995)年 ユニバーシアード福岡大会で優勝
(筑波大学在学中に日本代表選出)
- 平成8(1996)年 J1アビスパ福岡へ入団
主力FWとしてJ2降格の危機を救う
- 平成12(2000)年 J1サンフレッチェ広島へ移籍
- 平成13(2001)年 J2京都パープルサンガへ移籍
松井大輔らとともにJ1昇格に貢献
- 平成15(2003)年 J2アルビレックス新潟へ移籍
年間13得点でJ1昇格に貢献
- 平成19(2007)年 JFL栃木SCへ移籍
翌年J2に昇格させ現役を引退
- 平成22(2010)年 栃木SCコーチ就任
JFA公認S級コーチ合格
- 平成24(2012)年 栃木SCヘッドコーチ就任
- 平成27(2015)年 J1浦和コーチ就任
- 令和元(2019)年 浦和トップチームヘッドコーチ就任
- 令和3(2021)年 森保ジャパン代表コーチ就任
- 令和5(2023)年 FC岐阜(J3)監督就任

真岡工業団地のあゆみ

真岡工業団地総合管理協会は、令和4年11月で設立50周年を迎えました。真岡市の工業都市化を進め、常に発展を遂げてきた真岡工業団地の歩みを真岡市・二宮町の歴史とともに振り返ります。



設立50周年記念動画

真岡市・二宮町の主な出来事

昭和29年 1954年

● 真岡町・山前村・大内村・中村が合併し、真岡市が誕生



久下田町・長沼村・物部村が合併し、二宮町が誕生



昭和41年 1966年

昭和32年 1957年
真岡市役所庁舎完成



昭和30年 1955年
二宮町役場庁舎完成



昭和47年 1972年

昭和45年 1970年
宮岡橋開通



二宮町民プール開設



昭和57年 1982年

昭和55年 1980年
栃の葉国体開催



昭和63年 1988年
真岡鉄道(第3セクター)開業



昭和60年 1985年
国道294号バイパス二宮全域開通



平成14年 2002年

平成21年 2009年
真岡市と二宮町が合併



平成20年 2008年
真岡インターチェンジ開通



令和4年 2022年

令和4年 2022年
いちご一会とちぎ国体開催



平成25年 2013年
鬼怒テクノ通り開通



昭和40年 1965年
第一工業団地起工式
工業都市を目指し、その第一歩となった。



● 第一工業団地の造成が完了



昭和42年 1967年
大谷台住宅団地の完成

昭和43年 1968年
第二工業団地の造成が完了



● 社団法人真岡工業団地総合管理協会が発足



昭和51年 1976年
真岡工業団地総合管理協会シンボルマーク制定



昭和48年 1973年
真岡工業団地総合管理センターが完成(管理棟・体育館・プール)



昭和53年 1978年
真岡工業団地従業員家族慰安大会(小柳ルミ子ショー)開催



● 真岡工業団地総合管理協会創立10周年行事を開催

平成4年 1992年
真岡工業団地総合管理協会創立20周年行事を開催



平成10年 1998年
第三・第四工業団地の造成が完了

● 真岡工業団地総合管理協会創立30周年行事を開催



平成21年 2009年
第五工業団地、大和田産業団地の造成が完了

令和4年 2022年
管理協会50周年記念式典を開催

平成24年 2012年
真岡工業団地総合管理協会創立40周年行事を開催

令和3年 2021年
いちご一会とちぎ国体カウントダウンボード寄贈

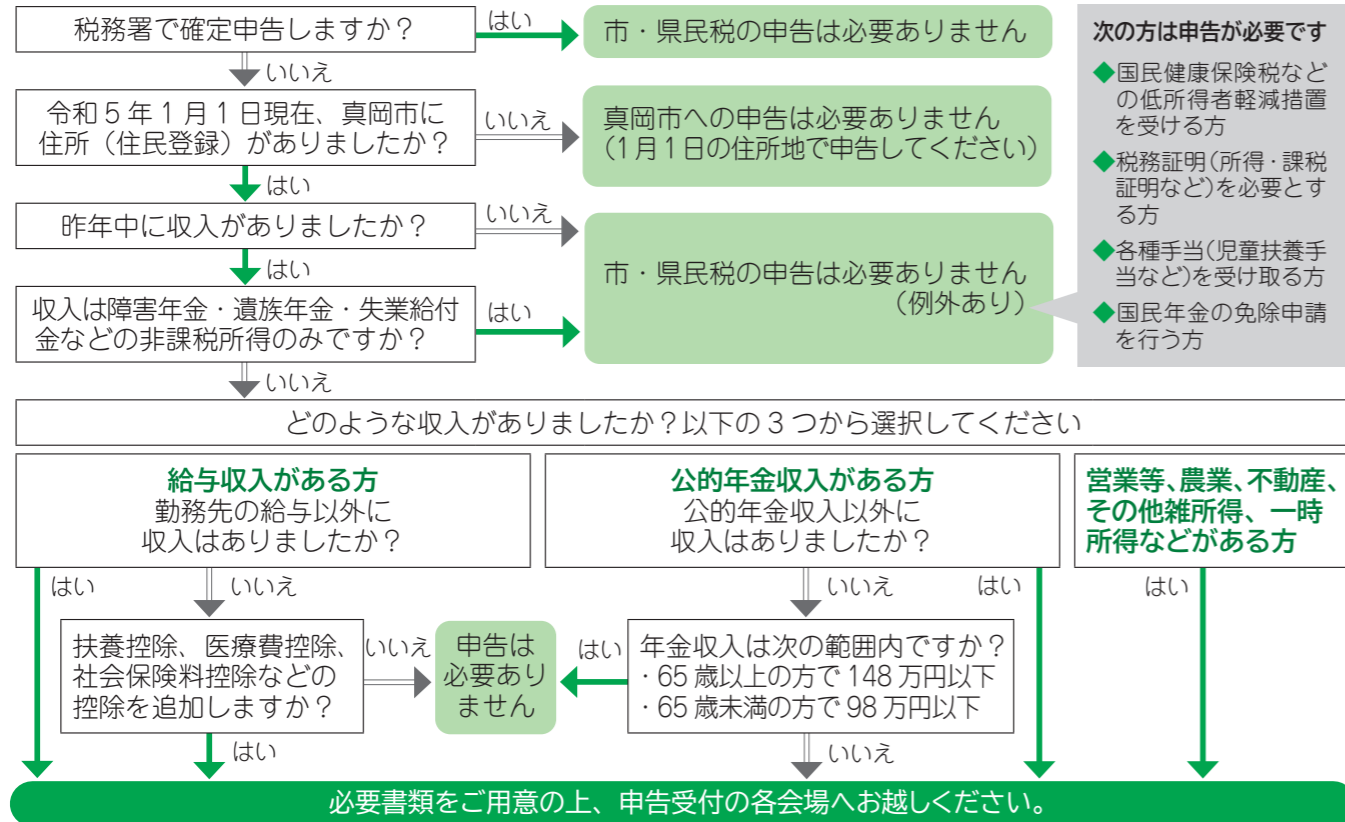


令和5年度(令和4年分) 市・県民税、所得税の申告は2/16~3/15

申告が必要な方(1つでも当てはまれば申告が必要となります)

- ① 営業・農業・その他の事業を営む方
地代・家賃収入のある方
- ② 給与所得者で次のような方
◆給与の年収が2千万円を超える方
◆他に営業・農業・不動産所得・配当などの所得がある方
◆複数から給与支払を受け、年末調整で合算していない方
◆中途退職や短期雇用などで年末調整されていない方
- ③ 公的年金所得者で次のような方
◆公的年金以外に所得がある方
◆医療費・扶養などの控除を受けようとする方
- ④ 生命保険金や満期返戻等を受け取った方
- ◆医療費・住宅借入金・寄附金などの控除を受ける方
◆源泉徴収票の内容や金額に変更が生じた方

市・県民税の申告が必要かチェック!



必要書類

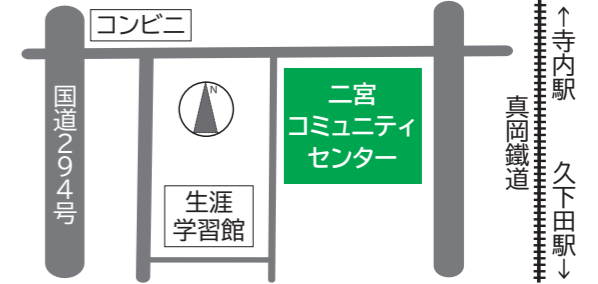
- ① 個人番号(マイナンバー) 確認書類・身元確認書類
- ② 昨年中(1~12月)の収入を明らかにできる書類
◆年金、給与、賃金などの源泉徴収票や給与支払証明書
◆報酬をもらっている方は支払調書
◆生命保険一時金の支払調書
◆営業・農業・不動産所得等の場合は収支内訳書
【公共用地として土地を売却された方】
◆公共事業用資産の買取り等の証明書
◆不動産等の譲り受けの支払調書
- ③ 控除を受けるものの証明書または領収書
◆国民年金控除証明書または領収書
◆国民健康保険税の領収書
◆各種の控除証明書(一般生命保険料・介護医療保険料・個人年金保険料・地震保険料・旧長期損害保険料)
◆医療費控除またはセルフメディケーション税制の明細書
・明細書(年間の一覧表)を作成していない場合は受付不可
・「医療費通知」を明細書に添付する場合は明細記入を省略可
・医師等が発行した「おむつ使用証明書」などは要提出

申告会場および日程

【真岡会場】市役所本庁舎1階ロビー



【二宮会場】二宮コミュニティセンター2階



| 日付 | 8:30~11:00 | 13:00~16:00 |
|------------|-----------------------|------------------------|
| 2/16(木) | 小林 | 八條 |
| 2/17(金) | 根本・須釜 | 南高岡・島 |
| 2/20(月) | 西田井 | 鶴田・青谷 |
| 2/21(火) | 君島・東大島 | 道祖土・東沼・西沼 |
| 2/22(水) | 飯貝 | 田島・清水 |
| 2/24(金) | 原町・赤羽・堀内 | 京泉・下鷺谷・上鷺谷 |
| 2/27(月) | 上大田和・下大田和 | 下籠谷 |
| 2/28(火) | 寺内・若旅・加倉 | 粕田・寺分・下大沼 下大沼1~2 |
| 3/1(水) | 中・上大沼1~2 | 長田1~5 |
| 3/2(木) | 大沼・上大沼・長田 柳林・勝瓜・茅堤 | 小橋・伊勢崎 八木岡 |
| 3/3(金) | 熊倉町 | 熊倉1~3・大谷本町 大谷新町 |
| 3/6(月) | 荒町・台町 | 荒町2~4 |
| 3/7(火) | 東郷・中郷 | 西郷 |
| 3/8(水) | 亀山・上高間木 西高間木 | 亀山1~3 上高間木1~3 |
| 3/9(木) | 高勢町1~3 | 東光寺1~3・大谷台町 |
| 3/10(金) | 田町・白布ヶ丘 寺久保1 | 並木町1~4・下高間木 下高間木1~2 |
| 3/13・14・15 | 3/10までに申告できなかった方 | |

| 日付 | 8:30~11:00 | 13:00~16:00 |
|---------|-------------------------|-------------|
| 2/16(木) | 本郷・旭町 | 寿多町・長島 |
| 2/17(金) | 春来町・境 | 寺山・程島 |
| 2/20(月) | 久松第一 | 久松第一・久松第二 |
| 2/21(火) | 大根田 | 丸山・阿部品 |
| 2/22(水) | 富永町・福居町・錦町 東町・豊住町・銀町 | 新石町 |
| 2/24(金) | 石島 | 石島・下大曾 |
| 2/27(月) | 長沼北 | 長沼南・谷貝新田 |
| 2/28(火) | 大道泉・西大島 | 上江連 |
| 3/1(水) | 古山 | 青田北・堀込 |
| 3/2(木) | 鷲巣・青田南 | 砂ヶ原東・砂ヶ原西 |
| 3/3(金) | 上大曾 | 上谷貝 |
| 3/6(月) | 東物井 | 東物井・下原 |
| 3/7(火) | 下物井・東鹿 | 上物井・西鹿 |
| 3/8(水) | 西物井1、2 | 沖・阿部岡 |
| 3/9(木) | 横田 | 大和田・水戸部 |
| 3/10(金) | 桑ノ川・南鹿・北鹿 | 反町・原分・三谷 |
| 3/13(月) | 高田 | 高田・高田新町・市之塚 |
| 3/14・15 | 3/13までに申告できなかった方 | |

※混雑により受付終了時刻が早まる場合あり
※指定日に申告できない場合は予備日または別日でも受付可

申告の前にご確認ください

【注意】医療費控除等の明細書は自宅で作成を

収支内訳書や医療費控除の明細書などが未作成の場合、申告の受付ができません。用紙は国税庁HPからダウンロードできるほか、市役所・二宮支所(各1階ロビー)、真岡税務署に設置しています。



【注意】次の方は税務署での申告となります

- ◆青色申告 ◆山林所得申告 ◆畜産に関わる申告
 - ◆譲渡所得(土地・株など)申告
 - ◆住宅借入金等特別控除の初回申告 ◆雑損控除の申告
 - ◆仮想通貨に係る申告 ◆令和3年分以前の申告
- ※真岡税務署では1/23(月)から還付申告のみ受付可

【厳守】申告期限は3月15日(水)まで

次の課税方式の選択制度適用を受ける方は期限内申告が必要
◆市・県民税の配当割額控除および株式等譲渡所得割額控除
◆上場株式等の配当所得および譲渡所得等

【推奨】スマートフォンから確定申告できます

国税庁HP「確定申告作成コーナー」を利用すると、インターネットで申告書の作成・提出ができます。また、マイナンバーとの連携で一部情報の自動入力ができます。
<必要なもの> ◆マイナンバーカード
◆マイナンバーカード読取対応スマートフォン
またはICカードリーダーとパソコン



問・税務課市民税係 Tel 83-8113 (市・県民税について) 真岡税務署 Tel 82-2115 (所得税について)

表彰 叙勲 受章おめでとうございます

瑞宝双光章 (教育功労)

おげき かつお 小関 捷夫 さん 熊倉三丁目 88歳



昭和29年山前小学校に勤務した後、田沼町立入飛駒小学校、西田井小学校、久下田小学校、大内東小学校、大内西小学校を経て、久下田小学校教頭を務めた。その後、東沼小学校長、山前小学校長を歴任。平成7年3月定年により退職。

【賞歴】栃木県教育委員会表彰、真岡市模範教育関係職員表彰など

旭日単光章 (地方自治功労)

しらたき ゆたか 白滝 裕 さん 東大島 88歳



平成11年に地域住民の衆望を担って真岡市議会議員に初当選。以来3期にわたり在職し平成18年に副議長、平成21年には議長を務めたほか、総務常任委員会委員長等を歴任。また、真岡市少年指導員を38年間、保護司を16年間務めた。

【賞歴】全国市議会議長会表彰、真岡市長表彰など

表彰 12.20 (火) 市長賞メダル贈呈式

市長賞メダル贈呈式が“いちごホール”小ホールで開催され、スポーツや文化・芸術などの分野で特に優れた成績を収めた41人の方々が受賞しました。(敬称略、問・秘書広報課 秘書係Tel 83-8098)

- 第22回東日本学校吹奏楽大会 金賞 真岡小5年・上野奏音/真岡東小6年・金子依可、櫻井華乃、槻山紗花、北出菜々花、西山里乃有 真岡西小4年・間山麗華、永井雅士/同3年・桑野瀬那
●第29回全日本空手道連盟系東会栃木県選手権大会 組手 小学2年 男子 優勝 久下田小2年・野澤悠比



- 栃木県中学校総合体育大会 女子駅伝競走 優勝 真岡中3年・吉川夢音/同2年・富永愛梨
●第22回全国中学生創造ものづくり教育フェア 県教育長賞 基礎部門 真岡東中3年・秋本歩飛 応用・発展部門 真岡東中3年・大木秋葉、石川稜
●第22回東日本学校吹奏楽大会 銀賞 真岡東中1年・馬島源史
●第28回東関東吹奏楽コンクール 銀賞 真岡西中2年・池田晴音、浦田結、西岡愛実、吉野綾夏、大川桃果/同1年・丸子望、上野瑠華、児島樹那

- 栃木県中学校新人体育大会 柔道女子 個人40kg級 優勝 大内中2年・高橋愛来
●全日本中学軟式野球大会 優勝 中村中2年・星野来実
●第75回栃木県中学校総合体育大会 陸上競技大会 1年男子砲丸投1位 中村中1年・谷島奏和



- 2022年度(第60回)全国高等学校ライフル射撃競技選手権大会 ビーム・ライフル少年女子立射40発競技団体 第3位 真岡北陵高校3年・上野唯愛、橋本もえ花、同2年・小林和奈
●第77回国民体育大会 スポーツライミング 少年女子ボルダリング3位 真岡北陵高校2年・篠崎由希 パワーリフティング公開競技 成年男子120kg級1位 枝和輝
●第22回全国障害者スポーツ大会 陸上競技100m2位 200m3位 吉田哲朗 卓球2位 天野涼大 同3位 栃木県立聾学校3年・鈴木綾華 フライングディスク2位 上野哲史 同3位 林桃香 ボッチャ3位 峯岸裕之 バレーボール3位 仁科彩音、佐々木加奈 サッカー2位 益子特別支援学校3年・成田一史



表彰 1.7 (土) 消防団出初式・通常点検

1月7日(土)、“いちごホール”大ホールで令和5年真岡市消防団出初式・通常点検が実施されました。表彰式では次の団員の方々が多岐にわたる消防活動への貢献が認められ、受賞されました。(敬称略、問・くらし安全課 危機管理係Tel 83-8396)



- 模範消防団員知事表彰 本部副分団長 松川隆一
●栃木県消防協会長表彰 ・功績章 本部副分団長 佐藤裕二、松本隆二、伊藤勲 ・勤続章30年 本部副分団長 保坂晶夫/第3分団第1部団員 増山孝夫 ・勤続章25年 本部副分団長 横田知征、本部副分団長 野澤正人/第3分団第1部団員 若林久/第4分団第3部班長 仙波信行 ・勤続章20年 本部分団長 野口和則、副分団長 櫛毛隆行、蕎麥田加津男、藤木繁/第1分団第4部 部長 菊地悦基、副部長 川崎剛、第5部副部長 直井善昭/第3分団第2部 団員 坂本英也/第4分団第2部 団員 石川力、阿久津好春、第3部団員 石和裕二/第5分団第3部 班長 吉田優介 ・勤続章15年 本部副分団長 佐藤裕二/第1分団第1部部長 笹沼克行、第5部団員 大嶋崇文/第2分団第1部部長 日和田孝雄、班長 大根田啓、第2部 団員 藤井優、第3部部長 中里聖/第3分団第1部部長 名波亀光、第3部部長 武田和典/第4分団第1部団員 横松岳夫、廣瀬修/第5分団第1部団員 粗大輔、第2部団員 壁田和也、第3部副部長 小島修哉、団員 小島康弘/第6分団第1部 団員 保坂拓男、第4部部長 舘野浩典 ・勤続章10年 第1分団第1部団員 太田一樹、第5部団員 中田拓実/第2分団第1部班長 豊田拓也、第2部団員 小倉徹也/第3分団第1部団員 高野聡、第2部班長 佐藤哲也、第3部班長 和田誠/第4分団第1部団員 石川智久/第5分団第1部団員 上澤宏行、第2部副部長 谷口和也、団員 野澤佳幸/第6分団第1部 団員 横山孝史、第2部 団員 横山友徳、星野隆宏、第3部団員 谷畑勝彦、高山敬史/第7分団第1部部長 白井達矢、第2部団員 新井孝一
●配偶者等表彰 本部 副分団長 保坂晶夫・保坂未果
●栃木県消防協会芳賀支部長表彰 ・功労章 本部 副分団長 山口智規/第1分団第1部部長 笹沼克行、

第2部部長 石川義信、第3部部長 石塚一重、第5部部長 入江一守/第2分団第1部部長 日和田孝雄、第2部部長 白滝純一、第3部部長 中里聖/第3分団第1部部長 名波亀光、第2部部長 中村進、第3部部長 武田和典/第4分団第2部部長 榑浩明/第5分団第2部班長 野口栄樹、団員 黒崎正敏、第3部部長 須田正彦/第6分団第1部部長 池田祐樹、第4部部長 舘野浩典/第4分団第3部 班長 仙波信行

・勤続章5年 第1分団第1部団員 湯澤史英、菊嶋淳史、第4部団員 廣瀬雅季、第5部団員 西巻豊/第2分団第2部団員 細島啓太/第3分団第1部団員 仁平貴文、第3部班長 石並浩規/第4分団第1部班長 村上正行、中島大輔、第2部団員 上野慶太、第3部班長 石川博一、第3部班長 月岡嘉將/第5分団第1部団員 荒井佑介、日向野有義、第2部班長 川澄佳紀、団員 松本崇志/第6分団第1部 団員 佐々木朋也、土屋眞之介、第3部団員 高山涼、第4部団員 田村拓也/第7分団第1部 団員 海老原有、第2部班長 水村由寛、団員 荒山和広、野澤真人、第3部団員 小嶋貴大

- 市長表彰 永年勤続 (勤続30年) 本部副分団長 保坂晶夫/第3分団第1部団員 増山孝夫 (勤続25年) 本部副分団長 横田知征/本部副分団長 野澤正人/第3分団第1部団員 若林久/第4分団第3部 班長 仙波信行 (勤続20年) 本部分団長 野口和則、副分団長 櫛毛隆行、蕎麥田加津男、藤木繁/第1分団第4部部長 菊地悦基、副部長 川崎剛、第5部副部長 直井善昭/第3分団第2部団員 坂本英也/第4分団第2部団員 石川力、阿久津好春、第3部団員 石和裕二/第5分団第3部班長 吉田優介

- 消防団長表彰 ・優良団員 本部副分団長 山口智規/第1分団第1部班長 三浦正夫、第5部団員 大嶋崇文、竹村暁/第3分団第1部団員 武田祐一、第2部部長 中村進、第3部副部長 磯強/第4分団第2部班長 大森敦、第3部団員 石川修二/第5分団第2部班長 野口栄樹、部長 石崎好幸、団員 黒崎正敏/第6分団第2部班長 國母智範、第4部班長 池田翔太/第7分団第1部部長 白井達矢、第3部団員 上野寛、山田光則



表彰 真岡まちづくりプロジェクト“まちつく”
11.30 (水) **全国地域づくり推進協議会会長賞**

真岡まちづくりプロジェクト“まちつく”が、国土交通省の令和4年度地域づくり表彰「全国地域づくり推進協議会会長賞」を受賞しました。若者を真の主役として、まちぐるみで支援をしながら持続可能な形で地域づくりを担ったことが高く評価されました。(問・プロジェクト推進課 複合交流拠点整備係Tel 83-8059)



認定 栃木県農業士・女性農業士・名誉農業士
1.10 (火) **新たに3人が認定**

栃木県女性農業士に認定された舘野芳美さん(西郷)が市役所を訪れ、石坂市長と面会しました。舘野さんはいちご・米の生産者として、女性従業員の職場環境改善などにも尽力されています。このほか、上野孝明さん(下大田和)が栃木県農業士に、野口喜一郎さん(境)が栃木県名誉農業士に、それぞれ認定されました。(問・農政課 農政係Tel 83-8137)



イベント 成人式に代わる新たな式典
1.8 (日) **青年式～20歳の集い～**

成人式から「青年式～20歳の集い～」に名称を変更しての初めての式が行われ、午前・午後の部合わせて610人が出席し、20歳の節目を祝いました。新名称は、20歳は青年の年代に該当し、成人式の語感に近く親しみやすいという理由で選定されました。旧友らとの再会を喜んだ出席者たちは、大人の自覚を新たに、晴れやかな笑顔を見せていました。



イベント 千住金属工業株式会社 栃木事業所
12.27 (火) **冬休み 工場見学・環境学習会**

松山町の千住金属工業(株)で工場見学が行われ、工場ではどんな仕事をしているのか、はんだで組立てられた基板はどこで活用されているのかなどを学びました。また、もおか環境パートナーシップ会議による学習会も開催され、地球温暖化やSDGsについて、クイズや工作を交えて理解を深めました。

市政情報 PLUS+

【人口と世帯数】令和5年1月1日現在 ※カッコ内は前月比
79,391人(-82) 男40,167人(-39) 女39,224人(-43)
32,726世帯(-24) 住民基本台帳と外国人登録者数(3,725人)から算出
「広報もおか」は、電子書籍ポータルサイト「TOCHIGI eBOOKS」
とちぎイーブックスでも読むことができます。

「いちご王国栃木の首都もおか」宣言

本市のシティプロモーション活動を推進するためのキャッチコピー「いちご王国栃木の首都もおか」を決定しました。今後、このキャッチコピーを活用しながら本市の知名度やイメージの向上を図ります。本市のいちご生産量は、「いちご王国栃木」全体の3分の1を占め、市町村単位で全国1位。また、JA全農とちぎ主催のいちご王国グランプリでは、最高の農林水産大臣賞を最多受賞しています。(問・秘書広報課 シティプロモーション係Tel 81-6947)



新任人権擁護委員に添野さん

1月1日付けで、市の人権擁護委員に添野知男さんが就任しました。添野委員は現在、地域の皆さまの相談に応じるほか、人権に関する啓発活動などを行っています。(問・社会福祉課 社会福祉係Tel 81-6943)



わたのみ基金・善意銀行

12月に寄付をされた方々です。ご協力ありがとうございました。(敬称略、問・社会福祉協議会Tel 82-8844)

| | |
|---------------------------|-------------------------|
| わたのみ基金 | |
| 北川かつみ栃木後援会 | 67,076円 |
| 善意銀行 | |
| 公文式北真岡教室 今井和子 | 15,000円 |
| (株)神戸製鋼所真岡製造所 | 500,000円 |
| 史跡桜町陣屋跡の保存と活用を考える会 米150kg | |
| サークル縫友 | 5,000円 |
| JAはが野真岡地区、二宮地区女性会 | 食品 |
| IJTT労働組合真岡支部 | 22,000円 |
| いちご写真の会 精米3kg、クオカード2,000円 | |
| 居酒屋「鈴」をこよなく愛する会 | 10,500円 |
| 匿名 ハンカチ41枚、スカーフ12枚、タオル10本 | |
| | /玄米60kg/ぬいぐるみ13個/3,345円 |

災害時の歯科医療救護の協定締結

真岡市は12月22日(木)、(一社)芳賀歯科医師会と「災害時の歯科医療救護に関する協定」を締結し、石坂市長と木代宏会長(写真中央)が協定書に署名しました。この協定は、災害時に負傷した市民や避難者が、救護所で歯科医療の応急処置が受けられることなどを定めています。(問・くらし安全課 危機管理係Tel 83-8396)



地域を見守るつなぎ役 民生委員・児童委員

民生委員・児童委員ってどういう人？

自治会・町内会などの中で推薦された、社会福祉を知っている地域の人です。市では、152人の方が、厚生労働大臣の委嘱を受け、

高齢者や子どもたちを見守りながら、地域の方のさまざまな相談に応じ、適切な支援やサービスが受けられるよう、市や関係機関などにおつなぎします。(問・社会福祉課 Tel 81-6943)

無報酬で活動しています。守秘義務が定められており、相談で知り得た情報は他人へ漏らすことはありません。

こんな悩み・気になることはありませんか？

【生活の不安】

- ・高齢者なので何かあったときが心配
- ・災害が起こったとき避難に不安がある



【子育てのこと】

- ・子育てのことを相談する人がいない
- ・子どもが学校に行かなくなった



【お金のこと】

- ・子どもの進学費がない
- ・定年退職後の生活費が不安



【福祉サービスのこと】

- ・障がい者手帳を申請したい
- ・配食サービスを利用したい



【介護のこと】

- ・介護保険はどうやって使うのか
- ・おばあちゃんのために住宅を改修したいけど、利用できる補助金はあるのか



【ご近所のこと】

- ・最近、〇〇さんの姿を見かけない
- ・〇〇さんの家に何日も新聞がたまってる



ひとりで悩まずに相談してください。一緒に解決方法を考えます！

あなたの地域の民生委員・児童委員

真岡東部地区

天堤真理子・藤枝みのり・山城光雄・門谷敏子・廣澤純子・中村和子・古澤厚子・天堤康子・白瀧隆夫・辺田總子・高山久恵・渡邊美恵子・菅利行・川崎美智子・柳美枝・浅野純一・菊島美子・青柳静・野澤光成・柳田慶子・吉田弘・木村孝司・中三川清通・平野柳子・小林麗子・小倉伸一・岡田正・菅谷光子・柳野祐子・飯野定明・石川澄子・池田政美・早水賢治・石塚幸雄・高崎文江・渡辺貴美子

真岡西部地区

鈴木純子・仲島正子・武井由和・木村あきよ・田邊恭子・日向野和枝・鈴木茂・田村佐知子・富樫まち子・芝野久美子・千葉義伸・寺方悦子・清宮誠一・関恵司・伊澤米夫・井上奈み子・上野美子・豊田博・小田美代子・縄野幸子・久保智子・栗田正信・松山高子・矢吹節子・酒井雅美

山前地区

天貝晴江・日下田薫・沖杉勉・川上由美子・高橋信之・高野一夫・大島利子・池田裕子・大滝絹子・服部和子・田谷ユウ子・細島一成・上野久子・池上正良・横山一夫・宮田明夫・磯野里子・櫻井道子

大内地区

水沼 啓子・椎貝久代・館野房子・日下田洋子・塩野純子・赤羽純一・稲毛貞・海賀文江・田崎文子・天川偉・阿久津進・坂本律子・石川利夫・柳はるみ・梁木利子

中村地区

保澤トシエ・直井満・阿久津芳徳・阿久津恵美子・田中和美・田上一男・石川道子・青山初枝・岩井功・樫あき子・杉山安夫・仙波靖子・鶴見匡子・久保光子・福永徹男・上野タツ子・青木よし子・渡辺浄美・篠崎定子・直井哲夫・江川立子・齊藤敏彦・上野美枝子

二宮地区

上野秀夫・北城なお子・谷畑美智子・宮田知津子・石島達男・柴山節子・鶴見栄・田野節子・高濱純子・川村和枝・小倉芳江・小林忠教・仁平和之・野村秀・添野トモ子・生井豊一・本橋弘子・渡辺健一・伊澤勝喜・大森良枝・田村武・井澤ヨシ子・井澤佳三・柳孝男・飯山一男・大塚和男・大橋計良・邑樂美智子・早瀬明美・荒井誠・谷畑隆・苅田長二・鶴見美佐子・横山利子・菅又英子

それいけ！ まちびと

鶴見建設株代表の上澤宏行さんは、真岡まちづくりプロジェクト（通称まちつく）にも携わっています。人生の半分以上を真岡で暮らしたいま、改めて地域に思うことは？地域おこし協力隊の栗村さんが取材しました。



鶴見建設株式会社代表
上澤 宏行さん

鹿沼市出身で高校卒業後、さまざまな職を経験し、叔父が営む鶴見建設に入社。道路や橋の建設など、図面に思い描いたものを実現していくのが面白く、仕事第一の毎日でした。しかし、真岡青年会議所の活動を始めてから、地域と仕事のつながりの大切さを改めて実感しました。2021年のまちつくでは、大学生と二宮コミュニティセンターを活用するチームを組み、芝生広場に子どもが楽しめる緑の土管を設置しました。広場を活用したイベントでは1,500人もの方が来場。さらに、訪れた幼稚園の先生が、土管を引き取りたいと連絡をくれるなどつながりも生まれ、民間と行政とのタッグによる可能性を感じました。今後も会社と地域の共存共栄を目指したいです。地域が盛り上がりれば会社も生きる。若者が描いた絵を形にするお手伝いをして、この地域に残りたいと思う若者が増えたらいいですね。



市 HP

集まれ mokafan

みなさんの SNS 投稿作品を紹介

Instagramやフェイスブックなどの SNS では、#mokafan や #真岡応援カメラマンが付いた真岡市のさまざまな写真が投稿されています。提供いただいた作品の中から今回は生き物をテーマに紹介します。ぜひ皆さんも写真を投稿してみてください。(問・秘書広報課 シティプロモーション係 Tel 81-6947)



投稿方法

- ①真岡市内で素敵な写真を撮影
- ②Instagramまたはフェイスブックの自身のアカウントで「#真岡応援カメラマン」「#mokafan」をつけて写真を投稿
- ③投稿完了

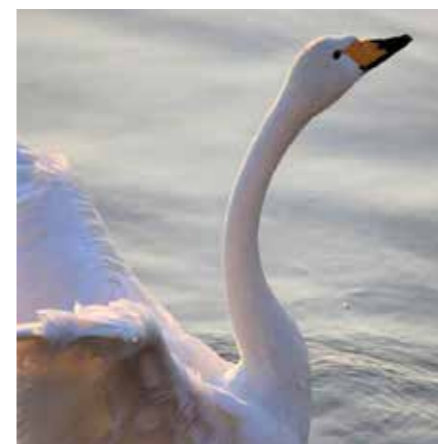
僕もやってみよう！



市 HP
真岡応援カメラマン



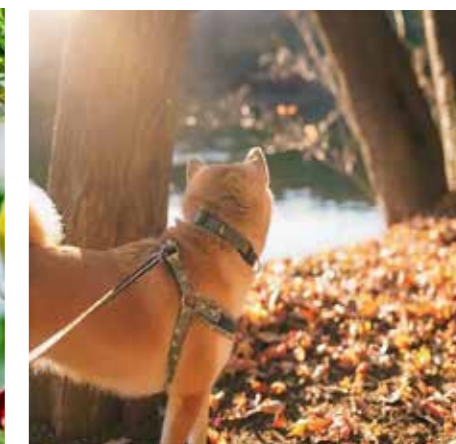
真岡市公式
Instagram



♡♡♡ #五行川の白鳥



♡♡♡ #蝶 #サナギツリー



♡♡♡ #犬스타그램

#真岡ごはん

真岡の「美味しい」をお届けします。



①店長の大滝菜摘さん ②おすすめのローストポーク ③日替わりの特製クレープが24時間購入できる自動販売機
④紅茶のシフォンケーキ(左)といちごのロールケーキ ⑤いちごサンド



【所在地】高田1091-1
【駐車場】5台程度
【営業時間】
11:00 ~ 19:00
【定休日】年中無休
問 090-4073-7475



カフェいちごや (高田)

11月15日(イイいちごの日)にお店をオープンしました。人気メニューは低温でじっくり柔らかく調理した「ローストポーク」と特製のタレに漬けた「から揚げ」です。また、自家製のいちごを使用したスイーツやサクサクとした食感のスコーンなども販売しています。ぜひご来店ください！

読者プレゼント

応募締切 令和5年2月28日(火) ※消印有効

抽選で、究極のいちごバター(2021年パイヤーズルーム 審査員特別賞を受賞)引換券を4名にプレゼントします。専用応募フォーム、または官製はがきに必要な事項を記入し、応募ください。

【必要事項】 応募者情報(住所・氏名・年齢・連絡先) 広報紙に関するご意見・ご感想など

【応募先】 〒321-4395 真岡市荒町5191番地
秘書広報課広報広聴係
「広報もおか2月号プレゼント」担当



- 注意事項-
- *市内外問わず1人1通応募可
 - *応募数が定数を超えた場合は抽選
 - *当選者のみ当選券を発送



あの日あそこ 第407回



かわしま なおみ
川嶋 尚躬さん
(大谷台町在住・82歳)



川柳を通して真岡を知る

私は昭和15年当時日本領だった韓国・大邱で生まれ、5歳まで暮らしました。当時は第2次世界大戦の最中で空襲がひどく、防空壕へ逃げて母の膝の上で怖くて震えていた記憶しかありません。終戦後に帰国し、山口県豊北町(現・下関市)で生活をしていました。

中学校を卒業し、神鋼金属工業(株)(現・株神戸製鋼所)へ入社。昭和44年に真岡工場へ転勤しました。第二工業団地や大谷台町の住宅団地が完成し、真岡市の工業都市化が進んでいた頃です。引っ越した当時、方言や生活習慣の違いで驚いた



▲川嶋さんの幼少期

エピソードは数知れず。真岡のことをもっと知り地元の人たちと交流を深めたいと思い、覚えがあった「川柳」を再開。真岡わたのはな川柳の会に所属し、さまざまな真岡の言葉や文化に触れました。



▲QCサークル栃木地区 進行の様子(平成15年)

郷土料理「しもつかれ」について知ったのも、川柳を通じてでした(笑)。一方、職場では工具修理や品質保証など、さまざまな部署を経験。井頭公園一万人プールの建設時には、アルミ板をプールの底に張る作業の応援に出向き、まちの発展に携わることができました。また、関係会社へ出向したときは、図面を自ら描いて工場のライン改革や、クリーンアップ運動による社内の美化意識向上にも尽力しました。このように健康で仕事ができしたのは、仕事人間だった自分を支えてくれた妻のおかげだと感じています。

定年退職後は、歴史同好会に所属し、真岡市歴史資料保存館のスタッフとして運営に携わったほか、10年ほど会長を務めました。現在では、とりせん近くの川沿いのごみ拾いが日課で、昔の思い出を振り返りながら歩いています。道行く人が「ありがとう」と言ってくれるときもあり、とてもうれしいです。皆さんに真岡市で気持ちよく過ごしてもらいたいという思いを込めて、これからも続けたいと思います。

消費生活センターメモ No.476

副業サイト ネットの「もうけ話」に注意



<事例> ネット広告に「副業ランキング1位、1日10分で月30万円、誰でも簡単に稼げる」とあったので、無料通話アプリから登録し、数千円の副業ガイドを購入した。業者から電話があり、「確実に稼げる」という説明を信じて、200万円のサポート契約をした。さらに、スマートフォンから消費者金融4社に借金を指示され、そのお金で事業者を支払ったが、稼げないうえに、借金も返済できない。

簡単に、楽に、もうかる仕事はない

SNS や動画投稿サイトの広告をきっかけに、簡単に高額収入を得られるという「もうけ話」に関する相談が、20代を中心に多く寄せられています。

借金をしてまで契約しない

「お金がない」と断っても、「すぐに元が取れる、サポートがあるから大丈夫」などと言って、クレジットカードや消費者金融で借金をさせてまで強引に契約を結ばせる手口も見られます。いったん支払ったお金を取り戻すことは非常に困難です。

トラブル回避のポイント

- ・ネット上の広告や体験談をむやみに信じない。
- ・先に費用負担を求められたら、はっきり断る。
- ・運転免許証等の身分証明書の情報を他人に送らない。
- ・業者とのやり取りはスクリーンショットで証拠を残す。

【相談窓口】消費生活センター(くらし安全課内)
Tel 0285-84-7830 (ハナシテナヤミナシ)
平日 9:00~12:00 13:00~16:00 ※相談料無料